

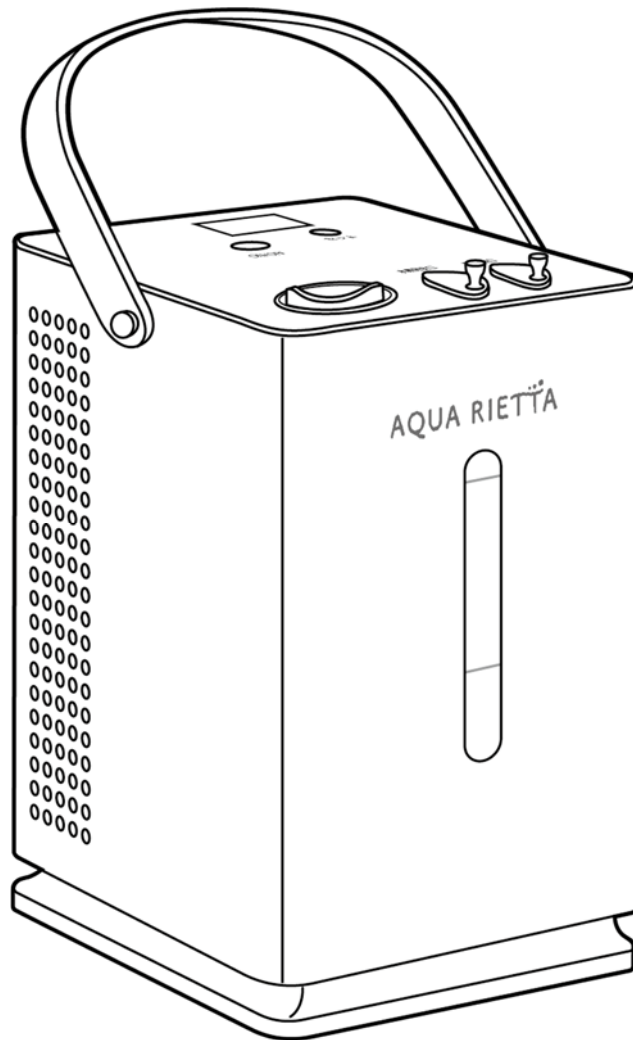
取扱説明書

水素吸入器

# AQUA RIETTA

## AQY-300EX

Made in Japan



株式会社

CNB医薬研究所

息苦しさを、心地よさに



動画でも解説しています

# 目次

1	主な機能と特徴	2
2	安全上のご注意	3
3	ご使用上のお願い	4
4	各部の名称	5
5	ご使用前の準備	6
6	ご使用方法	8
7	補充・交換の時期	12
8	お手入れ方法	13
9	こんなときは	15
10	仕様	16
	お問い合わせ	17

## 保証書

- ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。
- 本取扱説明書を製品の近くに保管し、いつでもご活用できるようにしてください。

# 1 主な機能と特徴

## 音声ガイダンス付き

【業界初\*】視覚障がいのある方でもすべての操作が可能。

## 小さくて軽いコンパクトサイズ

【業界トップ\*】300mL/分クラスで最もコンパクトかつ最軽量。

## 水素だけでなく酸素も吸入可能

専用のチューブを使用することで水素酸素の混合吸入もできます。  
酸素発生量は、1分当たり150mL ±10% です。

## 消灯・消音モード付き

消灯・消音モードを搭載し、寝室でも睡眠を妨げずにご使用できます。

## イルミネーション機能

【業界初\*】[グリーン、ブルー、ホワイト、琥珀色]の4色で自由に変更可能。

昼夜問わず、シチュエーションに応じた最適なムードを演出します。

\*【業界初】、【業界トップ】は、2024年11月29日、第三者サイト  
<https://h2info.jp/guide/product/japanese-h2inhaler/> に紹介された日本製35機種と比較。

## 2

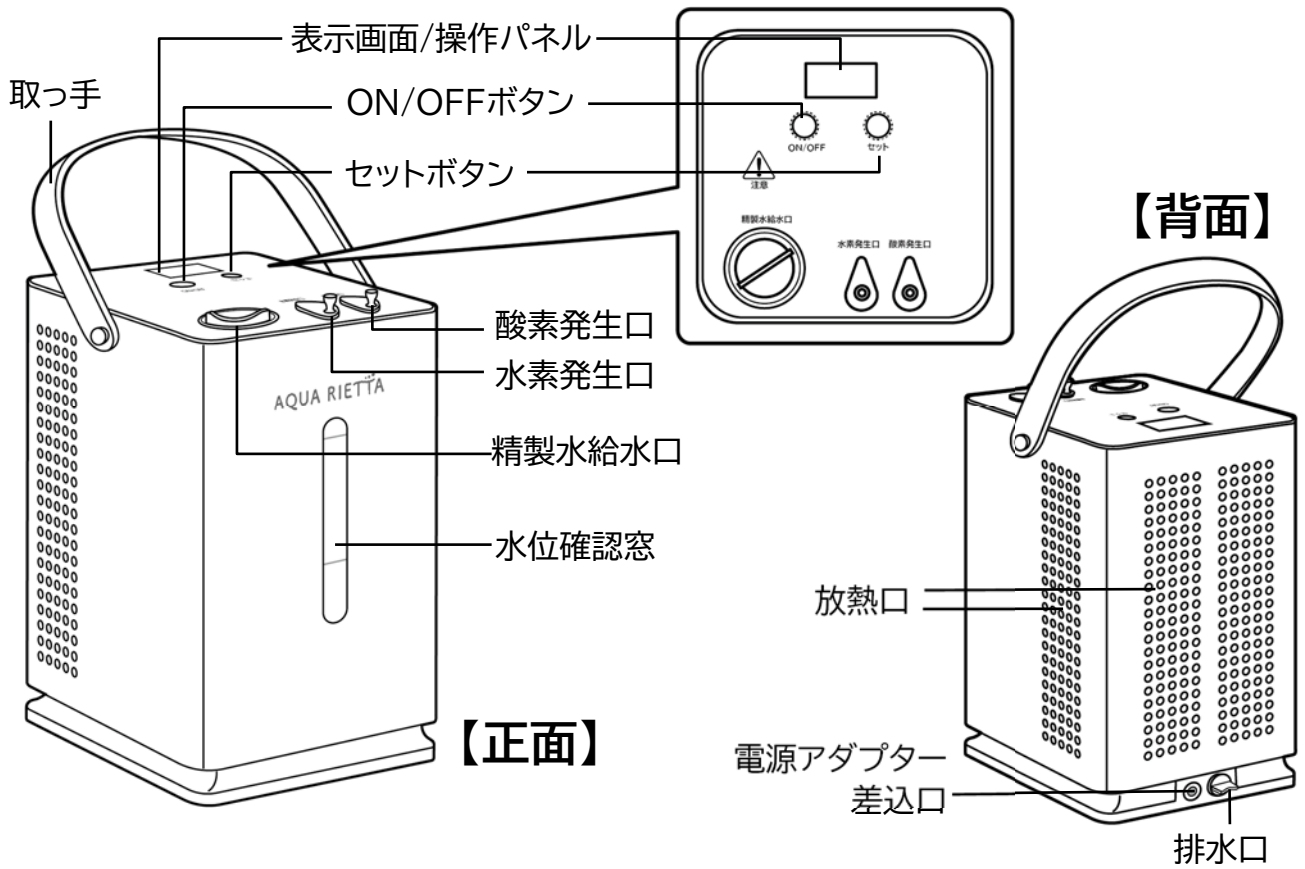
## 安全上のご注意

	<b>警告</b> 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容
 火気厳禁	火気厳禁。水素は熱によって膨張し、わずかな火気でも燃焼しやすく、可燃性ガスと混合すると燃焼・爆発を起こしやすくなるためです。
 必ず守る	本製品の使用中または使用後に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止し、医師にご相談ください。
	<b>注意</b> 傷害を負うまたは物的損害が発生する可能性が想定される内容
 必ず守る	換気の良い場所でご使用ください。本体の後部には冷却ファンが内蔵されています。他の物に接触しないように設置してください。
 必ず守る	本製品の表面が濡れた場合は、拭き取ってから再び電源を入れてください。
 必ず守る	本体が転倒したり衝撃を受けたりした場合や、設置場所が不安定な場合には、安全装置が作動し、自動的に停止します。正しく設置し直してから運転を再開してください。
 必ず守る	異常を検出したときには、表示画面でお知らせします。P.15「9 こんなときは」に記載されている通りに問題を解決してから、ご使用を再開してください。問題を解決できない場合は、販売店にご連絡ください。
 必ず守る	お子様が本製品をご使用される場合には、必ず大人の方の補助と付き添いのもとでご使用ください。
 必ず守る	チューブ類の末端はしっかりと挿し込んでください。 チューブがしっかりと接続されていないと、水素ガスが漏れてしまいます。

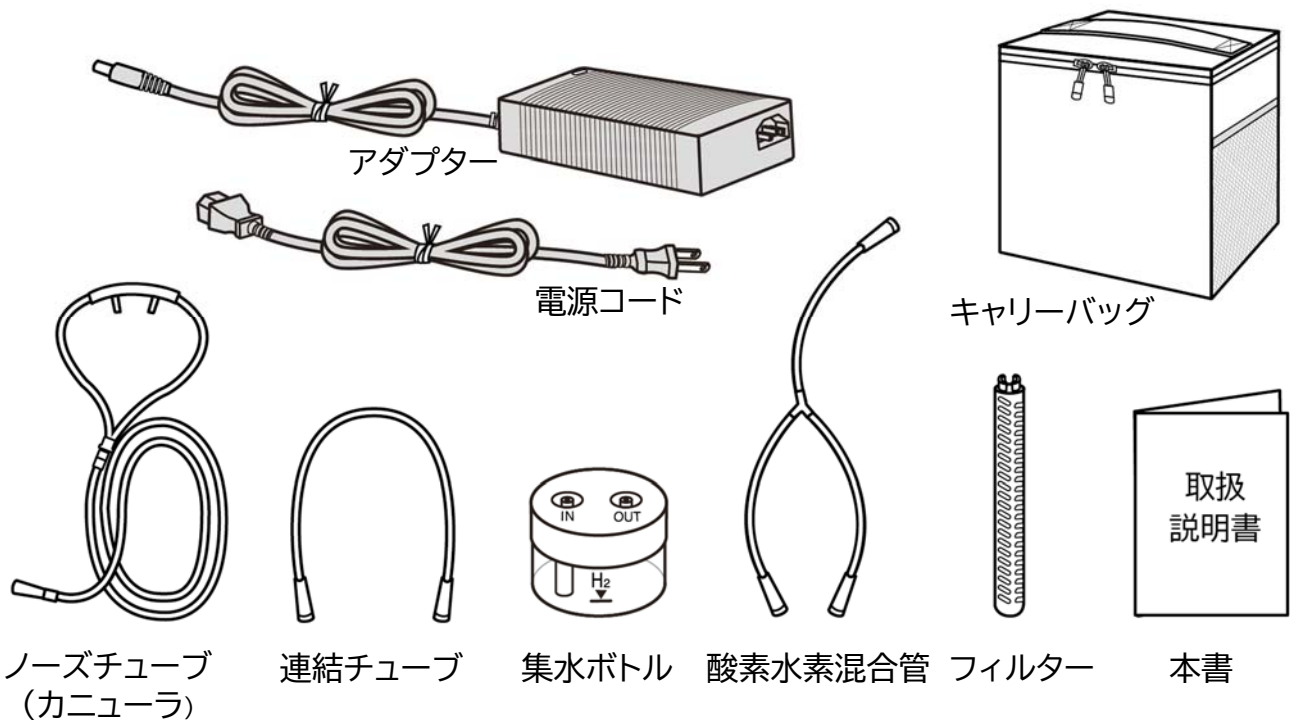
## 3 ご使用上のお願い

- 1 必ず日本薬局方の表示のある精製水のみをご使用ください。  
他の水(ミネラルウォーターなど)を入れると、表示画面に「水質異常」と表示され、エラーになります。
- 2 水位確認窓の上下の線の間までの水量でご使用ください。  
下の線より水量が少ないと、表示画面に「水量不足」と表示され、エラーになります。  
上の線より水が多いと、表示画面に「満水」と表示され、「満水です」の案内が流れます。それを合図に給水を止めれば、正常に使用できます。
- 3 本製品専用のフィルターをご使用ください。  
他のフィルターは製品の寿命を短くさせる可能性があります。
- 4 必ず集水ボトルをご使用ください。  
集水ボトルに入れた精製水は満杯になる前に捨ててください。  
満杯の状態で使用すると、カニューラに水が逆流することがあります。
- 5 チューブ類(ノーズチューブ、酸素水素混合管、連結チューブ)は、衛生上、1~2か月ごとに交換ください。使用頻度が高い方は、1か月での交換をお勧めします。
- 6 チューブ類(ノーズチューブ、酸素水素混合管、連結チューブ)は、内部と外部の温度差により内部が結露することがありますが、異常ではありません。チューブを軽く振るか、市販の空気ポンプや電動式エアダスターで空気を吹いて、チューブ内の水滴を飛ばしてください。
- 7 お買い上げ直後のチューブ類(ノーズチューブ、酸素水素混合管、連結チューブ)は固く挿しづらいときがありますが故障ではありません。
- 8 持ち運ぶ際には、精製水がこぼれないよう本体を垂直にお持ちください。
- 9 運送するときは、必ず精製水タンクの排水をしてください。
- 10 運転直後の精製水は高温のため、排水は必ず運転停止後30分以上たってから行ってください。

# 4 各部の名称



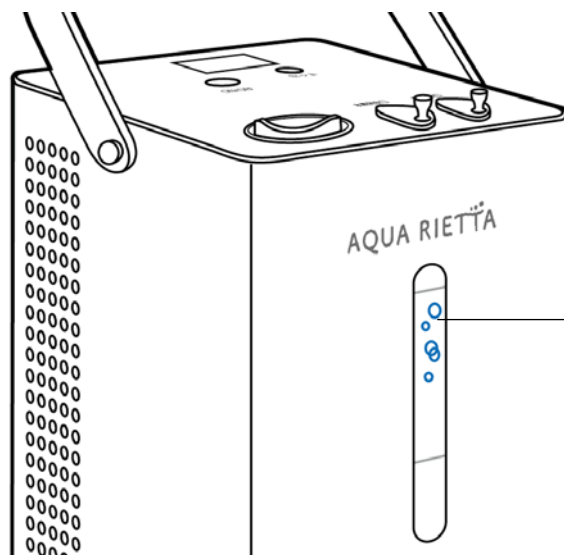
# 添付品



## 5 ご使用前の準備

メモ

通常、新しく届いた製品本体には、検品時に使用した水が少量残っています。これは不具合ではありません。機械を保護するために必要な水分です。



検品時に使用した水が少量残っています

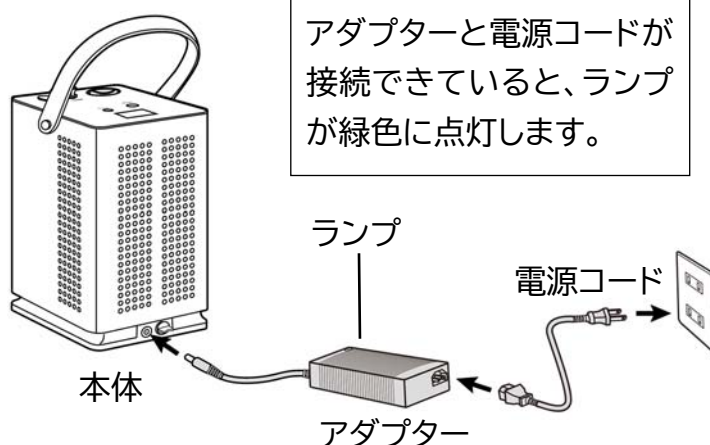
メモ

新品の状態では本体を振ると内部からカタカタと音がしますが、内部の水位センサーが動いている音ですので、故障ではありません。

### 1. アダプターを接続する

アダプターを本体と、電源コードとに接続します。

通電すると、約5秒間ロゴが表示されるのと同時に、水位確認窓が4色に点灯します。



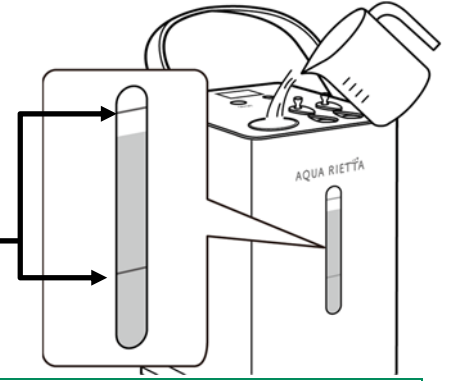
メモ

本体が通電されている場合、性能維持のために、約1時間に一度およそ1分程度、自動で維持運転を行います。使用されていない時も、コンセントは差したままを推奨しています。



## 2. 精製水を給水する

給水口のフタを反時計回りに回して開けます。  
水位確認窓の上下の線の間まで  
精製水を給水します。



### 注意！

- 必ず精製水のみをご使用ください。他の水(ミネラルウォーターなど)を入れると、表示画面に「水質異常」と表示され、エラーになります。
- 連続12時間運転したい場合、最大700mL程度(水位確認窓の上の線まで)を給水してください。水位確認窓の上の線に到達すると、表示画面に「満水」と表示され「満水です」の案内が流れます。それを合図に給水を止め、ご使用を開始ください。
- 精製水タンクが一杯になると、運転中酸素発生口から精製水が溢れる恐れがあります。そうなった場合は、少し排水してからご利用ください。
- 水位確認窓の上下の線はあくまでも目安です。
- 精製水不足になると、本機の運転ができなくなります。余裕を持って事前に補充用の精製水をご用意ください。

## 3. フィルターを取り付ける

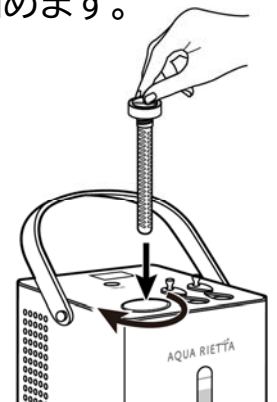
フィルターのラップをはがします。



給水口のフタの下に  
フィルターをひねって  
挿し込みます。



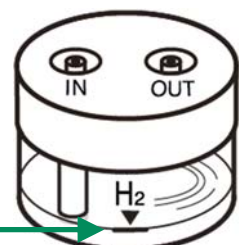
フィルター付きのフタを  
給水口に入れて、時計  
回りに閉めます。



## 4. 集水ボトルに精製水を入れる

集水ボトルの横線まで精製水を入れます。

※水素ガスが逃げないように、集水ボトルのフタを  
しっかりと閉めてください。



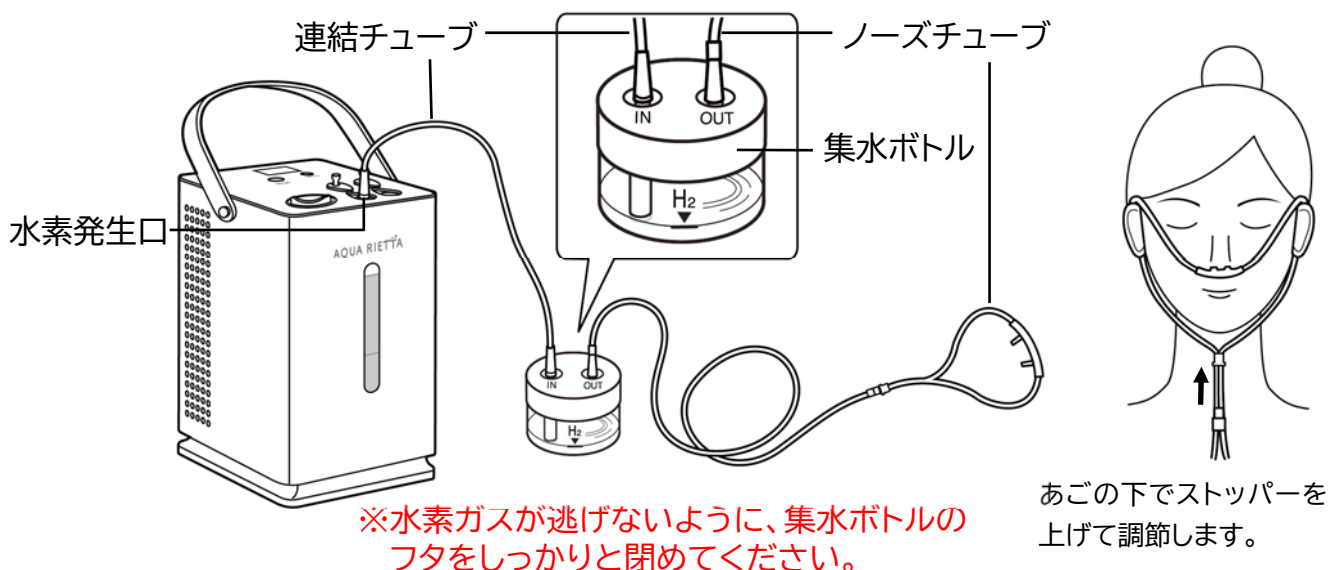


# 6 ご使用方法

## 1. 連結チューブとノーズチューブを接続する

連結チューブを集水ボトルの「IN」に、もう片方を本体の「水素発生口」に接続します。

ノーズチューブを集水ボトルの「OUT」に接続し、もう片方は下図のように鼻に挿入してから耳にかけます。

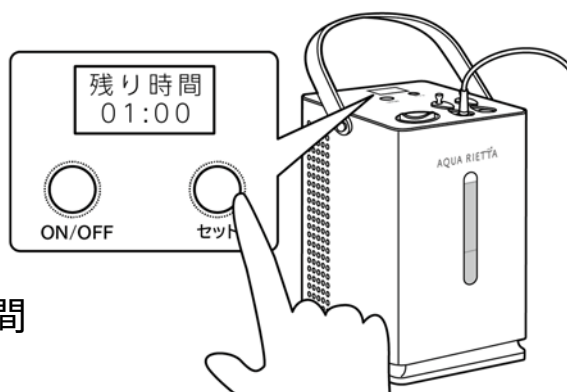


**注意！** 間違ってINとOUTを逆に接続した場合、集水ボトル内の水が逆流し、鼻に入る恐れがありますので、くれぐれもご注意ください。

## 2. タイマーをセットする

タイマー(残り時間)をセットするには、通電後に[セット]ボタンを繰り返し短く押します。

1時間→2時間→4時間→8時間→12時間と順に切り替わります。



## 3. スイッチをONにする

残り時間を決定したら、[ON/OFF]ボタンを短く押します。水素が発生し、ご使用を開始できます。

## ■ 途中で一時停止したい場合

運転中、[ON/OFF]ボタンを短く押すと、本体が一時停止します。  
再開したい場合は、もう一度[ON/OFF]ボタンを短く押してください。

## ■ 完全停止したい場合

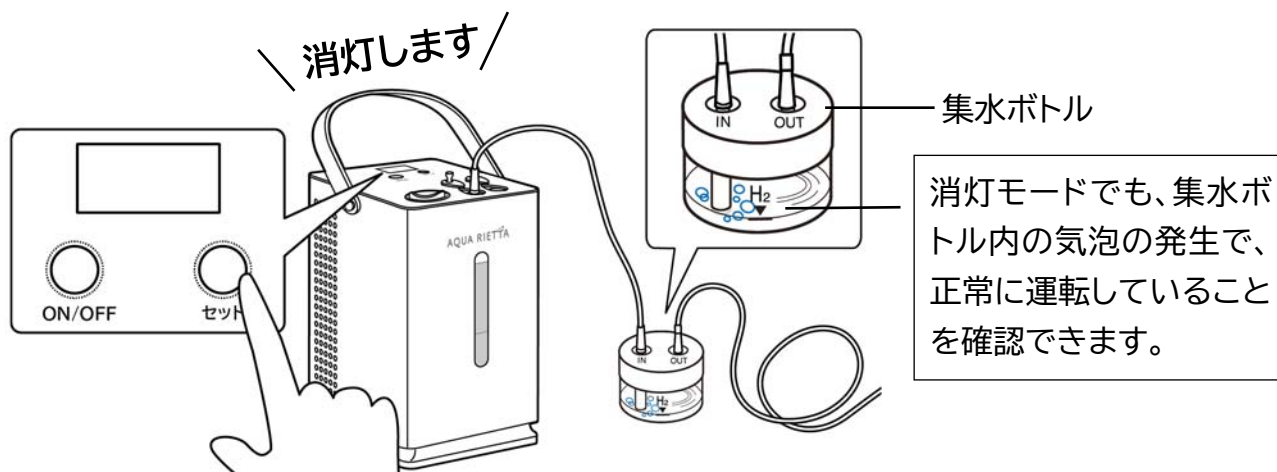
運転中または一時停止中、[ON/OFF]ボタンを2秒間長押しすると、本体が完全に停止します。

## ■ タイマーを再調整したい場合

一時停止中、または完全停止してから、[セット]ボタンを短く押してください。

## ■ 消灯したい場合

運転中、[セット]ボタンを短く押すと、消灯モードになります。  
また静かに使用できるように、消灯モードの間は、エラー以外の操作音は鳴らない設計となっています。



消灯モードを解除したい場合は、もう一度[セット]ボタンを短く押してください。



消灯モード中はユーザー設定(10ページをご参照)ができません。  
ユーザー設定をしたいときは、[セット]ボタンを短く押して消灯モードを解除してください。

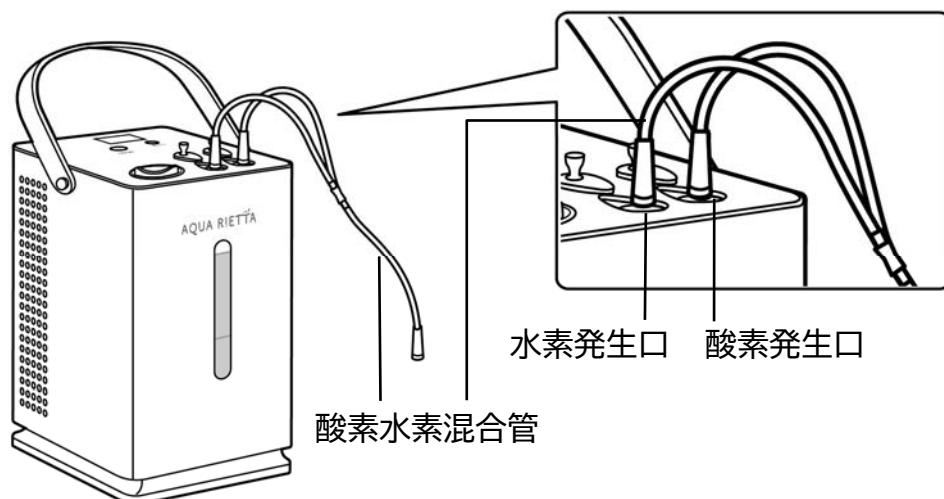


# 酸素と水素の混合吸入

酸素と水素を混合して吸入することもできます。  
(混合吸入する場合でも、水素の発生量は変わりません)

## 1. 酸素水素混合管を本体に接続する

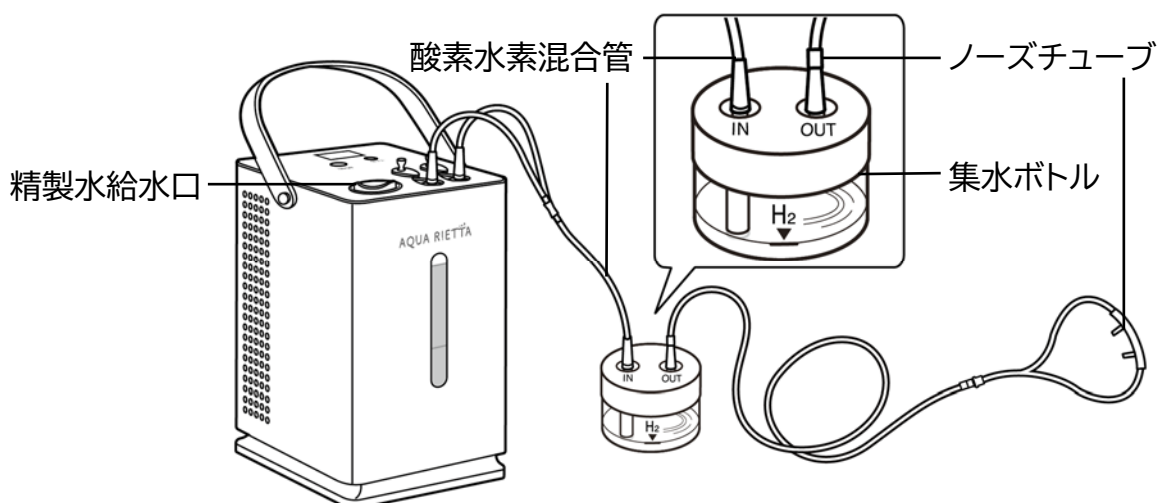
本体の「水素発生口」と「酸素発生口」に酸素水素混合管を接続します。



## 2. 集水ボトルに酸素水素混合管とノーズチューブを接続する

酸素水素混合管を集水ボトルの「IN」に接続します。

ノーズチューブを集水ボトルの「OUT」に接続し、もう片方は鼻に装着します。



※酸素が逃げないように、「精製水給水口」をしっかり閉めてください。



混合吸入の終了後、待機している間に、集水ボトル内の精製水が本体の精製水タンクに逆流する場合があります。これは精製水タンク内の空気が冷却し体積が縮小したことによる現象で、故障ではありません。

## 7 補充・交換の時期

品名		時期	備考
精製水	補充	約1週間 (1日2時間 使用の場合)	使用環境、使用頻度により異なりますが、満タン時の精製水タンクには約12時間の水素吸入を行える量が入ります。 精製水が不足すると、表示画面に「水量不足」と表示されますので補充してください。
	交換	2週間	毎日のお手入れは不要ですが、長期間(2週間以上)空いてから再度使用する場合は、中の精製水を一度捨ててからご使用ください。
集水ボトルの精製水	交換	2週間	集水ボトルは水素の温度・湿度を調整するために使用されています。 使用中に水が満杯になりそうなときは、排水をしてください。また、使用頻度に関わらず、2週間ごとに新しい精製水に交換ください。
チューブ類 (ノーズチューブ、 酸素水素混合管、 連結チューブ)	交換	1～2か月	衛生上、1～2か月ごとに交換ください。使用頻度が高い方は、1か月での交換をお勧めします。
フィルター	交換	500時間、または表示画面に「フィルター交換」と表示されたとき	フィルターは、水質を維持するために使用されています。 500時間を超えると、表示画面に「フィルター交換」と表示されます。表示後も使用はできますが、なるべく早めに給水口のフタからフィルターを外し、交換してください。交換後にフィルターの累計使用時間をリセットしてください。 ➡フィルター交換後のリセット方法はP.14を参照
電解槽	交換	表示画面に「電解槽交換」と表示されたとき	電解槽使用寿命を超えると、表示画面に「電解槽交換」と表示されます。表示後も使用はできますが、なるべく早く販売店へご連絡ください。 また、水素発生量の著しい低下も交換時期のサインです。

## 8 お手入れ方法

### チューブ類のお手入れ

ノーズチューブ、酸素水素混合管、連結チューブは、衛生上、チューブ内に水滴が溜まったままにしないことが望ましいです。

ノーズチューブを軽く振るか、市販の空気ポンプや電動式エアダスターで空気を吹いて、チューブ内の水滴を飛ばしてください。

**注意！** 缶タイプのアダスターにはジメチルエーテルが含まれていることが多く、健康を害する恐れがあるため使用しないでください。

日の当たらない場所にかけて自然乾燥だけでも十分な場合もあります。

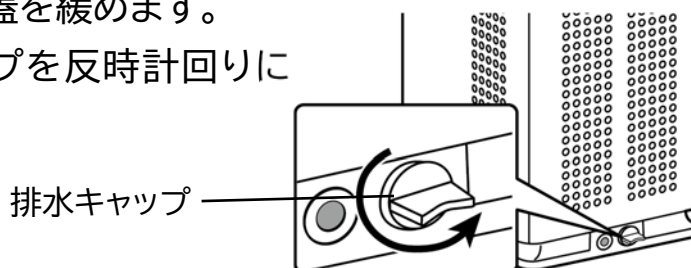
### 本体の精製水タンク

毎日のお手入れは不要ですが、長期間(2週間以上)空いてから再度使用する場合は、中の精製水を一度捨ててからご使用ください。

- 注意！**
- 運転直後の精製水は高温のため、排水は必ず運転停止後30分以上たってから行ってください。
  - 洗面所、浴室など排水しても問題がない場所で行ってください。
  - 本体を落とさないようご注意ください。
  - 排水キャップを取ると水が勢いよく流れ出るため、排水キャップを紛失しないようご注意ください。

#### 排水の方法

1. 本機上部の精製水給水口の蓋を緩めます。
2. 本体背面にある排水キャップを反時計回りに外します。





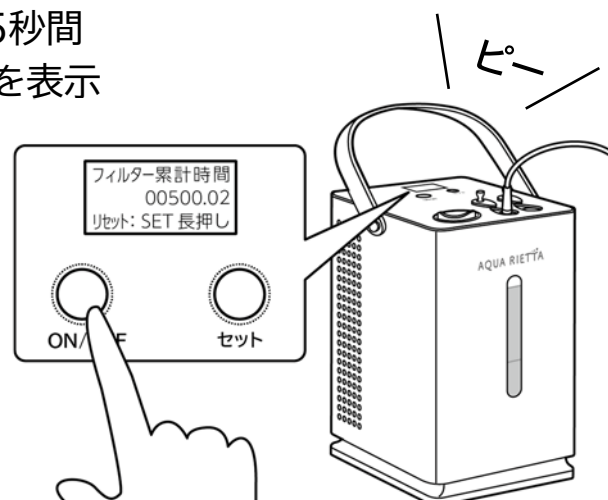
# フィルター交換後のリセット

新しいフィルターに交換した後、エラー表示を解除するため、フィルターの累計使用時間をリセットする必要があります。

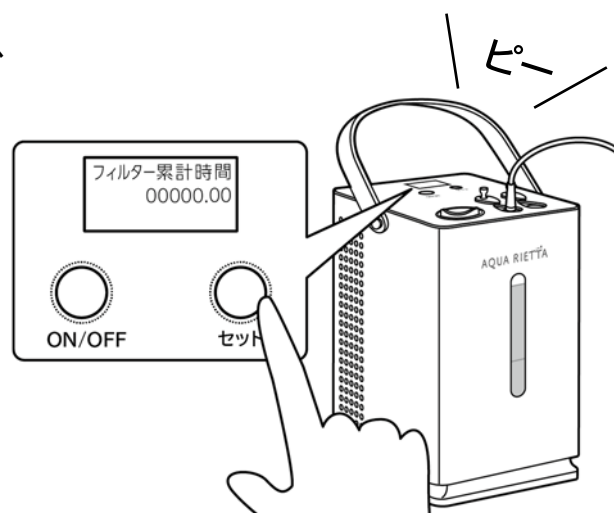
## ■ リセット方法

電源コードを挿した状態で、新たに運転を開始する前に、[ON/OFF]ボタンを5秒間長押しし、「フィルター累計時間」画面を表示します。

※ 5秒以上放置するとやり直しとなります。



次に[セット]ボタンを5秒間長押しし、フィルターの累計使用時間をリセットします。



# 9 こんなときは

動画でも解説しています



使用方法などを間違えると以下のようなエラーが表示されます。お買い上げの販売店にお問い合わせの前に、以下の解決方法をご確認ください。

エラー表示	問題	解決方法
水質異常	精製水以外の液体を充填した、あるいは長時間連続で同じ精製水を使用しています。	新しい精製水と交換してください。
水量不足	精製水が不足しています。	給水してください。
	傾斜等により、本体のバランスが崩れています。	安定した平らな場所に設置し直してください。
傾斜異常	傾斜等により、本体のバランスが崩れています。	安定した平らな場所に設置し直してください。

以下のような注意が表示されても、ご使用には影響はありません。解決方法をご確認ください。

注意表示	事項	解決方法
電解槽交換	電解槽規格寿命に達しています。	表示後も使用はできますが、なるべく早めに販売店へご連絡ください。
フィルター交換	一定時間使用しているため、フィルター交換が必要です。	表示後も使用はできますが、なるべく早めにフィルター交換してください。交換後にフィルターの累計使用時間をリセットしてください。 ➡フィルター交換後のリセット方法はP.14を参照
満水	精製水がちょうど上限に達しました。ご了承ください。	「満水です」の案内を合図に給水を止めれば、正常に使用できます。

問題	解決方法
水素発生量が規格より少ない	ノーズチューブ、連結チューブ等がしっかり接続されているかご確認ください。電解槽使用寿命に達している場合にも水素の発生量が低下します。販売店へご連絡ください。
酸素発生量が規格より少ない	酸素が逃げないように、「精製水給水口」をしっかり閉めてください。

# 10 仕様

水素発生量	300mL ± 10% /分
水素純度	>99.995%
酸素発生量	150mL ± 10% /分
連続運転時間	最長12時間
電解槽規格寿命	約4000時間 寿命を保証するものではありません。電解槽の寿命は使用環境や水質、正しくフィルター交換を行ってきたかに大きく影響されます。あくまで目安です。
定格入力電力	AC100-240V, 50/60Hz
定格消費電力	最大150W
使用できる水	日本薬局方精製水(電気導電率5 $\mu$ S/cm以下)に限る
外形寸法	W170 X D157 X H220 mm
本体重量(空重量)	2.55kg
フィルター	イオンフィルター
安全装置	転倒自動停止/水質異常センサー/ 精製水不足自動停止
付属品	ACDCアダプター、電源コード、ノーズチューブ、 連結チューブ、集水ボトル、酸素水素混合管、イオンフィルター、取扱説明書、キャリーバッグ
製造国	日本

## ■ 操作環境

気温	5℃ ~ 40℃
湿度	25% ~ 90%
換気	5m <sup>3</sup> 以下の密封空間に使用しないこと
注意事項	火気厳禁

## お問い合わせ

商品についてのお問い合わせ、アフターサービス(メンテナンス)、各種消耗品のご注文などにつきましては、お買い求めいただいた販売店にご連絡ください。

発行年月日 : 2025年03月26日

発行・製造元 : 株式会社 **CNB**医薬研究所

<https://aquarietta.jp>

---

本書の一部または全部を無断で転載または複製しないようお願いいたします。  
本書の内容は予告なく変更することがあります。ご了承ください。

# 保証書

ブランド	Aqua Rietta	製品型番	AQY-300EX
シリアル番号		ご購入日	
販売店		ご購入場所	
販売店 電話番号			
販売店 印:			

本製品をご購入いただきありがとうございます。本製品がお客様にご満足をいただけることを願っております。本製品のアフターサービスは下記の通りです：

1. 通常のご使用方法により発生した不具合に関しては、保証書(本書)と購入証明(レシート、領収書など)をご提示いただくことで、ご購入日から1年間は無料メンテナンスサービスをご利用いただくことができます。ただし、購入日と販売店の記載がない保証書(本書)は無効となりますので、予めご了承ください。
2. 次のような場合は、上記の無料メンテナンスサービスの対象外となりますが、有料のメンテナンスサービスをご利用いただけます。
  - a) 本製品専門の製造・修理業者以外の方が本製品を分解または改造したこと、または本製品を乱雑に扱ったことにより生じた損傷の場合
  - b) 説明書の指示に従わず、不適切な設置や使用をしたこと、または本製品以外の部品を使用したことにより生じた損傷の場合
  - c) 製品のシリアルナンバーが識別できない状態になっている場合
  - d) 他の電子製品によって本製品が損傷したことが認められる場合
  - e) 地震、落雷、洪水などの自然災害による損傷の場合
  - f) ネズミやゴキブリ、アリなどによる損傷の場合
  - g) 日本国内以外でご使用の場合
3. 消耗品(フィルターなど)は上記の無料メンテナンスサービス範囲外となります。
4. 無料メンテナンスサービス期間が終了した後は、有料でのサービスをご利用いただけます。製品テストや、修理、または部品交換の費用が発生する場合は、お客様にそれらについて確認した後のサービス実施となります。
5. アフターサービスが必要な場合は、販売店にご連絡のうえ、製造・修理業者宛にお送りいただく形となります。また、送料はお客様負担にてお願いいたします。
6. 保証書(本書)は、認定を受けた販売店が販売した場合にのみ適用されます。大切に保管ください。